鹿児島県立錦江湾高等学校図書部だより

まほら

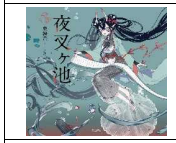
2024.11　No.08

ビブリオバトルを観戦して

ビブリオバトルで５人が紹介した本を「読みたい！」と感じた生徒が多くいたように感じた？図書館の入り口前にビブリオバトルで紹介された本が展示されているので是非読んでみてください。

12月10日（火）から、冬休みの貸出を始めます。１人**10冊**まで借りることが出来るので、ぜひ借りに来てください。※１月10日は返却日です

ビブリオバトルの本を紹介

	よろず占い処　陰陽屋へようこそ　天野頌子（著）ポプラ社 よろず占い処「陰陽屋」を営む陰陽師の青年・安倍祥明。 彼は冷淡で面倒臭がり屋な性格で、その上霊能力は皆無にもかかわらず、どんな悩みもなぜか解決してしまうストーリー。
	そして、バトンは渡された　瀬尾まいこ（著）文藝春秋 血の繋がらない親の間をリレーされながらも出逢う家族皆に愛情をいっぱい注がれてきた優子の物語。
	私が推しを殺すまで　櫻井千姫（著）実業之日本社 平凡な女子高生と、そのクラスメイトの男子生徒。 ふたりはなぜ、人気男性アイドルの命を狙ったのか？
	**夜叉ヶ池**　泉 鏡花（著），しきみ（絵）　立東舎 龍神が住むといわれる夜叉ヶ池。１日３回鐘を撞かなければ、池から津波が起こり、村は水の底に沈んでしまうという言い伝えがあった。
	奇跡のリンゴ　石川拓治（著）幻冬舎 「絶対不可能」を覆した農家が記録した無農薬のリンゴを完成させるまでの奇跡の物語。

錦江湾高校推薦図書 2024

『錦江湾高校推薦図書』とは、先生方が選ぶ高校生のみなさんに読んでほしい本です。
今年度も、『錦江湾高校推薦図書』を先生方の紹介文とともにまほら館にて展示します。
先生方が紹介された様々なジャンルの本をぜひこの機会に手に取ってみませんか？

地歴公民科　安樂先生

育てる技術

著者　ジョン・ウッデン
　　スティーブ・ジェイミソン
訳　弓場 隆
出版社　ディスカヴァー・
　　トゥエンティワン
ジャンル　コーチング

ストーリー ☆☆☆☆☆
読みやすさ ★★★★★
学び ★★★★★
感動 ★★★★★

おすすめPOINT

米国大学バスケットボール史上最高のコーチといわれる名将ジョン・ウッデン氏のコーチング哲学を分かり易く学べる。バスケットボールのコーチングを通じて、人を育てる技術について解説している。是非読んでみてください。

保健体育科　佐々木先生

ルーズヴェルト・ゲーム

著者　池井戸 潤
出版社　講談社
ジャンル

ストーリー ★★★★★
読みやすさ ★★★★★
学び ★★★★★
感動 ★★★★★

おすすめPOINT

「一番おもしろい試合は８対７だ」
と、かつてのアメリカのルーズヴェルト大統領は言った。
かつての名門・青島製作所野球部の危機の話。会社の経営も傾き，どう切り抜けていくのか。

錦江湾高校推薦図書 2024

数学科　小野先生

手紙屋　蛍雪篇

著者　　喜多川 泰
出版社　ディスカヴァー・
　　トゥエンティワン
ジャンル　自己啓発

ストーリー ★★★★☆
読みやすさ ★★★★☆
学び ★★★★★
感動 ★★★★☆

おすすめ POINT

「手紙屋」がくれる温かい手紙が、「学ぶ」ことの本質と、その面白さを教えてくれます。主人公が成長していく姿に、自分も色々な事をもっと学んでみたいを思わせてくれる素敵な本です。進路に迷っている人は、気分転換に読んでみてください。

英語科　先田先生

イチロー思考

孤高を貫き、成功をつかむ　77の工夫

著者　　児玉 光雄
出版社　東邦出版
ジャンル

ストーリー ★★☆☆☆
読みやすさ ★★★★★
学び ★★★★★
感動 ★★☆☆☆

おすすめ POINT

メジャーリーグで大きな功績を残したイチロー選手による思考の仕方や、名言集。何か行き詰まった時に助けになると思います。

気になる本は借りて読んでみましょう！
図書館にないときには、予約をすることもできます

地歴公民科　高松先生

かみさまからの　おくりもの

著者　　ひぐち みちこ
出版社　こぐま社
ジャンル

ストーリー ★★★★★
読みやすさ ★★★★★
学び ★★★★★
感動 ★★★★★

おすすめ POINT

スゴく個人的な話になりますが，息子の入園式で紹介され，その場で読み聞かせをしてもらった作品です。
誰もが祝福されて生まれてきたかけがえのない存在。
自分を周囲の人と比べて思い悩んだり，立ち止まってしまったりした時に何度も読み返したい名作。

数学科　加藤先生

ネガティブ・ケイパビリティ

答えの出ない事態に耐える力

著者　　帚木 蓬生
出版社　朝日新聞出版
ジャンル　教育・看護・
　　医療系

ストーリー ★★☆☆☆
読みやすさ ★★☆☆☆
学び ★★★★☆
感動 ★★★★★

おすすめ POINT

シェイクスピア（1564-1616）が有していた能力について書かれてる。簡単に言うと「ふんばる」力のことである。せっかちな見せかけの解決よりも不確実さや不思議の中にいられる能力を僕は身に付けたい。